

# じゅしゅう

## 第二回 仏教文化講演会

二月十四日、昨年からはまった仏教文化講演会を今年も開催することができました。

毎回、様々なテーマを持ちますが、今回は雅楽の上映会です。住職も出演していた「第18回天王寺楽所雅亮会 雅楽公演会」の記録映像を視聴しました。

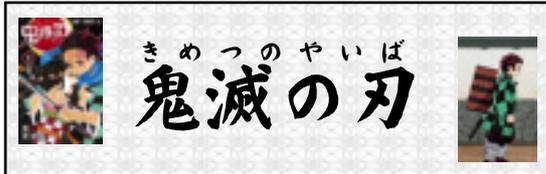
100インチのスクリーンにプロジェクターで投影し、臨場感たっぷりです。和気あいあいとした楽しい時間を過ごすことができました。



『鬼滅の刃』（全二十三巻・吾峠呼世晴著）皆さまご存じでしょうか。日本中がブームとなった人気漫画です。

私は読むことをためらっていませんが、子供たちから映画に連れて行くようせがまれ、どうせ行くなら予習をしてからと、初めて目を通しました。

時は大正時代。炭を売って暮らす炭治郎という少年は、自分が留守の間に突然鬼に襲われ家族を失ってしまふ。唯一息があつた妹の禰豆子も鬼に変貌してしまふ。妹を人間に戻し、家族を殺した鬼を討つため、炭治郎と禰豆子の旅が始まるという物語です。「殺す」という表現や仇討ちをするこ



とが目的かと思つていたので、読むことを躊躇していたのかもしれない。（話が進むにつれ様々な鬼が出てきますが、鬼は人を喰うことで永遠のいのちを手に入れてる反面、陽の光に当たると絶命してしまっています。禰豆子も同様です。なので炭治郎は箱の中に禰豆子を入れ、常に背負いながら行動を共にします。さて、お聴聞して

は、私には煩悩という心がないと聞かせていただきます。貪りの心、欲しいものに執着する「貪欲」。腹を立て、怒り狂う心の「瞋恚」。愚かであり真理を知らず、物事の是非

第23号  
(通算363号)

発行元  
浄土真宗本願寺派  
吉富山 浄覚寺  
大阪市平野区  
長吉長原3-1-10  
06-6790-8350

### 今日のクイズ

・阿彌陀さまの台座はお花を象ったものですか？

- ①チューリップ
- ②蓮
- ③ユリ

・正解は次号にて。

の区別がつかない「愚痴」の心を合わせて「三毒の煩惱」といいます。

妙好人（お念仏を喜ばれる篤信の信者のこと）の浅原才市さんは、自分は一皮むけば本当の姿は鬼であると、偽りなくそのままを映し出す仏法の鏡の前に立つて自覚されました。自画像に角を描き加えてもらった逸話も残っています。けれど、その鬼を助けるはたらきが、既に自分に届いていた。私を離さず寄り添ってくださると喜ばれます。

必ず人間に戻してみせると、常に妹を背負って生きる炭治郎の物語の中に、私も既に阿彌陀さまの背中に

おぶられて生きていたと味わうことができるのではないのでしょうか。

老いることも

死ぬことも

人間という儚い

生き物の美しさだ

老いるからこそ

死ぬからこそ

堪らなく愛おしく

尊いのだ

《鬼滅の刃 煉獄杏寿郎》

先月の答え：扁平足の意味は、等しく地に足を付けることで、慈悲の平等を表しています。



